

劇人 人生 場生



絵画人生の集大成として平成17年に出版した「川島恵美子画集」の扉を飾った「月の谷」(平成元年、ポリビア、油彩)

【第10幕】

(前号まで 戦後の女学校時代、平和の空に聳える桜島に感動して初めて油絵を描いた。港区で会社に勤め、結婚、昭和三十六年、初の個展を開き、絵画を生き方に定めた。国内外でスケッチを重ね、雄大な自然や農民の生き様に感銘を受けた。つづいて重ねてきたが、七十を過ぎて心の上でつづけたのは画集の出版だった)



母に捧げ、孫に遺す。平成十二年、母の生誕百年に捧げたいとの思いから「小さな画集を作ってみよう」との考えが浮かびました。しかし、自身の拙い絵を遺すことには躊躇もありました。それを乗り越え、選んだのは大変な作業だった。息子らの協力で出版の整理・選択・撮影は、慶造が担当。発行者は夫の知人や長男の嫁・昌代が担ってくれましたが、絵画手法や題材、年代による分類・配列では随分苦労をかけた。上海の印刷所

多くの協力得て画集を出版

の片隅に眠っていた様々な記憶が呼び戻されました。例えば、初めて個展を催した昭和三十六年は長男を身籠った年でした。子のため遣ってやるものは何もなかった時代、絵なら誰かの厳しい風景を求めて旅が買って下されば、親亡き後に訪ね、見せて頂くこと。寄稿者からエールもあられ画集出版は当初の願い通り、母に捧げ、孫に遺す物となりましたが、私自身にとっては言うまでもなく、それまでの絵画人生の集大成であり、以後の活動の土台でした。こうした多くの協力で実現した節目の事業、それでも私にはまだ絵画人生の締め括りにやり残している事があると感じていました。それは画廊の建設でした。(つづく)

盲導犬を贈ろう

藤かほりさんが25日チャリティ

「目の不自由な人たちに盲導犬を贈りましょう」とを中心に進行。「男の夢」波除在住の演歌歌手・藤かほりさんが九月二十五日(日)、港区民センターでチャリティショーを開催します。十七回目。



今年も開催される藤かほりさんの「盲導犬チャリティショー」(写真は昨年模様)



「目の不自由な人たちに盲導犬を贈りましょう」と呼びかける藤かほりさん



入場料二千円。六五八二一―二四一藤企画。下に広告、8面に読者プレゼント



三先のフォーク歌手ペドロさん 十月九日(日)正午―十七時「すみだ」安立ミュージックストリート



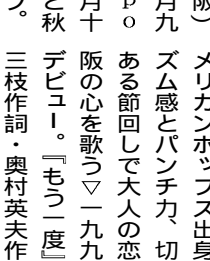
松浦ゆみさん



青木美香子さん



桐田勝治さん



ベドロさん



松浦ゆみさん

青木美香子さん

文化短信 「歌声喫茶」人気 昭和三十―四十年代に一世を風靡した「歌声喫茶」が弁天町駅前復活し、人気が広がっている。店の名は「うたえ俱樂部ねこじゃらし」。大阪駅前「ともしび」主宰の経験もある男性のピアノ・アコーディオン伴奏とリードで童謡・唱歌・ロシア民謡・フォークソングなどを歌っている。写真「青春が甦る」声を合わせるのが楽しいと好評。△下に広告▽

ライブ情報 八幡屋出身のロックドラマー 桐田勝治さん 九月十八日(日)十八時から京都FANJで開催のライブにガールとしてゲスト出演予定。十月十五日(土)江坂ミューズでガールライブのワンマンライブ。

芸能ミニ情報 磯路在住の歌手・松浦ゆみさん 十月十日(月)祝八時半からラマダホテル大阪でチャリティショー。この日から発売の最新アルバム『ジャズっぽい歌』として注目の新曲『電話』好評。九月十三日(金)祝港スポーセンター交流会出演予定。九月二十五日(日)盲導犬チャリティショー(藤かほりさん主催)出演予定。十月十日(月)祝みなと秋まつり出演予定(海遊館前広場で十三時半と十五時半から)。

などのオリジナル曲。A4ミュージックな090―七八四―四八九六清水。弁天在住の歌手・青木美香子さん キングレコードから発売の最新アルバム『ジャズっぽい歌』として注目の新曲『電話』好評。九月十三日(金)祝港スポーセンター交流会出演予定。九月二十五日(日)盲導犬チャリティショー(藤かほりさん主催)出演予定。十月十日(月)祝みなと秋まつり出演予定(海遊館前広場で十三時半と十五時半から)。

お話をききとり、冊子にしてお渡しします。

自分史を綴って過ごす良き余生!

健康保険・交通事故お取扱い致します。松井整骨院

田中3-3-3 飯田編集事務所 ☎6571-4636

藤かほり 第17回チャリティショー 9月25日(日)午後1時~

土曜の午後 うたごえ喫茶

七五三前撮り 9月中の七五三撮影 総料金の3000円引!

ありがとうございます エネルギー療法

自分史を綴って過ごす良き余生!